

令和7年度登録クラブ一覧

総合型クラブは、地域スポーツ振興の担い手として、地域に根差した活動をしています。
会員として、スタッフとして、指導者として様々な関わりをしてみませんか？



各クラブのホームページ情報はこちらをご覧ください。

岐阜	1	長森・日野スポーツクラブ	西濃	19	垂井町 特定非営利活動法人 Let's たるい	可茂	37	川辺町 川辺スポーツクラブ
	2	精華スポーツクラブ		20	神戸町 特定非営利活動法人こどうスポーツクラブ		38	御嵩町 一般社団法人みたけスポーツ・文化倶楽部
	3	みわスポーツクラブ		21	安八町 特定非営利活動法人NPO 総合体操クラブ		39	坂祝町 坂祝スポーツクラブ
	4	長良西スポーツクラブ		22	池田町 特定非営利活動法人いけだスポーツクラブ		40	東白川村 特定非営利活動法人青空見聞塾
	5	やないづスポーツクラブ		23	大野町 おおのスポーツクラブ		41	多治見市 KSC こいずみ総合クラブ
	6	はしまモアスポーツクラブ		24	輪之内町 輪之内スポーツクラブ		42	恵那市 あけちクラブ
	7	はしま南部スポーツ村	中濃	25	せきスポーツクラブ	43	えなイースト総合スポーツクラブ	
	8	はしまなごみスポーツクラブ		26	特定非営利活動法人キウイススポーツクラブ	44	特定非営利活動法人つけちスポーツクラブ	
	9	特定非営利活動法人 Link-up みずほ		27	上之保ほほえみスポーツクラブ	45	NPO 法人やさかイキイキ倶楽部	
	10	公益社団法人ぎふ瑞穂スポーツガーデン		28	一般社団法人せき西ぶれあい SC	46	特定非営利活動法人 Viva 中津川	
	11	山県市 NPO 法人 Team-yamagata Sports Club		29	中部学院大学スポーツカレッジ	47	中京学院大学クラブ	
	12	本巣市 スポーツクラブもとす		30	倉知スポーツクラブ	48	瑞浪市 特定非営利活動法人稲津スポーツ・文化クラブ	
	西濃	13	岐南町 アクティブクラブ GINAN	可茂	31	郡上市 一般社団法人郡上ブルース スポーツクラブ	49	下呂市 特定非営利活動法人萩原スポーツクラブ
		14	特定非営利活動法人スポーツ振興協議会		32	郡上市 特定非営利活動法人スポーツフラッグ G	50	飛騨市 一般社団法人飛騨シューレ
		15	大垣市 FCヴィオーラ		33	可児市 NPO 法人 FCV	51	飛騨市 ひだチャレンジクラブ
		16	一般社団法人岐阜協立大学アスリート育成クラブ		34	可児市 一般社団法人可児 UNIC スポーツクラブ	52	高山市 特定非営利活動法人飛騨高山アクティブスポーツクラブ
		17	海津市 スマイルクラブこん平田		35	八百津町 チャレンジクラブ 802		
		18	一般社団法人南濃スポーツクラブ		36	白川町 一般社団法人スポーツリンク白川		

岐阜県独自の総合型地域スポーツクラブの認定制度とJSPO(日本スポーツ協会)の登録・認証制度を一本化!



大学と連携したスポーツフェスティバル

岐阜県では、平成25年度から県独自の総合型地域スポーツクラブの認定制度を設け、認定クラブに対し様々な支援やサポートをしてきましたが、令和7年度より県の認定制度とJSPOの登録・認証制度を一本化することとなりました。また令和5年度から本格化した公立中学校の地域連携・地域展開は、総合型クラブを始めとする地域のスポーツ団体にその役割が求められています。ぎふ広域スポーツセンターでは、今後も総合型クラブが公的な組織体として行政や地域団体等をパートナーシップの構築を図り、組織基盤やガバナンスを強化することで、持続可能なクラブ運営をするための支援を行ってまいります。

JSPO登録・認証制度とは?

登録とは、総合型クラブ全国協議会が定める登録基準を具備していると認められる総合型クラブを、登録クラブとして認定することです。登録基準についてはJSPOのHPをご確認ください。(右QR)



認証とは、地域課題の解決や地域スポーツ環境の発展に繋がるタイプ別認証を用意し、その基準を具備しているものを認められる登録クラブを認証する制度で、自らの希望により申請するものです。令和7年度から部活動の地域展開タイプが運用開始予定です。

〈登録制度について〉

登録基準(<https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kurabuikusei/tourokuninnsyouseido/leaflet/leaflet.pdf>)

- ・下表のとおり、活動実態や運営形態、ガバナンスに関する基準を満たした総合型クラブを「登録クラブ」として認定。
- ・公益的な事業体としての役割を果たしていくための要件を基準としているため、**行政の事業委託先や、公的支援の対象条件等に、「登録制度」や「登録クラブ」の活用を是非ご確認ください。**

分類	個別基準
(1)活動実態に関する基準	①多項目(複数項目)のスポーツ活動を実施している。
	②多世代(複数世代)を対象としている。
	③適切なスポーツ指導者を配置している。(※)
(2)運営形態に関する基準	④安全管理体制を整備している。
	⑤地域住民が主体的に運営している。
(3)ガバナンスに関する基準	⑥規約等が意思決定機関の議決により整備され、当該規約等に基づいて運営している。
	⑦事業計画・予算、事業報告・決算が、意思決定機関で議決されている。

※当面の間は移行措置期間として、本基準を満たされないことを理由として、登録を不可とすることはしない。

県内各地で、クラブの特色を生かして様々な活動をしています。その一部を紹介します。

健康体操教室(貯筋運動)



筋肉をお金の貯金のように日常的に蓄えておくことで、年をとっても自立した生活を送れることを目指している運動です。

パラスポーツの推進



毎年パラリンピアンを呼んで、中学生のシッティングバレーボール交流会を企画しています。臀部(でんぶ)を着けたままボールを繋ぐ難しさもありますが、楽しいと感じる子どもたちでいっぱいです。

岐阜県玉入れ大会



小学生から大人までが参加。ランク分けし競技者5名で対戦する20年以上続く玉入れ大会です。全身運動の後はみんな笑顔!